

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 01 06	商工費 商工費 水鳥公園費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2504000000				
						うち復活額	一般財源	所属課名						
			0	0	5,000	0	0	0	観光課					
内線番号														
大 中 小 細 事業	011 00 00 0	米子水鳥公園水質調査改善調査設計委託	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額				
				0	0	0	0	0						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
<p>(1) 事業の概要 米子水鳥公園のつばさ池は、干拓地内の閉鎖された人工池であり水鳥等の飛来によって糞等によりヘドロが堆積して、現在の生態系循環システムでは対応できない状況にある。水質及び堆積物の調査をし、抜本的な浄化方法を調査研究して水質改善システムを構築する必要がある。</p> <p>(2) 事業効果 水鳥公園は、中海とともにラムサール条約の登録湿地となり、ラムサール条約の中心的な役割を果たす施設となることから、水のきれいな公園としてアピールすることができる。</p>						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
						13		委託料		0				
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<p>(1) 事業計画 平成18年度 現状調査 28ヘクタールにもおよび公園内の堆積物の浄化方法を調査研究し水鳥公園を開園したまま水質改善のできる方法を調査する。</p>						6. 財源の説明								
						<p>(1) 財 源 一般財源</p> <p>(2) 事務事業評価 効率化・改善 基本的に今後も大切な環境を保全し、貴重な公園・施設として維持管理して行く。指定管理制度に移行することにより経費の節減や入館者の増加方策を図る。また市の財政状況を勘案しながらネイチャーセンターの入館料の見直しを図ったところである。ラムサール条約登録湿地の中核施設となることから、つばさ池の水質を改善することにより、きれいな水の公園としていく必要がある。</p>								
目的別														
性質別														